

青中NEWS

婚活イベント事業『青空コン 手作りPizza&プチ運動会』

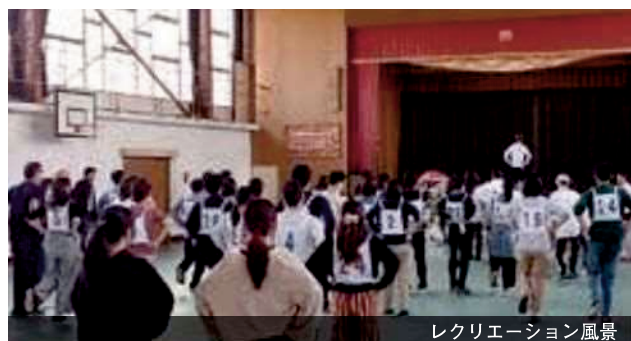


広島県青年中央会は10月13日(日)、三原市大和町の廃校をリノベーションしてコミュニティ施設となった旧和木小学校にて、婚活イベント事業『青空コン 手作りPizza&プチ運動会』(後継者育成事業)を開催した。

今回で5回目となるこの事業は、企画・運営を青年中央会の婚活イベント実行委員会が中心となっており、(一財)義倉・三原臨空商工会・和木地域活性化実行委員会からの後援、大学生・三原臨空商工会女性部の協力などを得て実現した。

男性参加者は、青年中央会会員組合の所属企業から、女性参加者は広島県の婚活応援サイト「ひろしま出会いサポートセンター」から募り、総勢46名(男性22名、女性24名)の参加となった。

昨年は途中で会場を移して果物狩りを行ったが、「移動が多く慌ただしかった」「ゼッケン姿を一般の方に見られるのが恥ずかしかった」という参加者の声を反映させ、今回は会



レクリエーション風景

場の移動をせず、旧和木小学校内でイベントを完結することで、参加者間のスムーズな親睦・交流を図った。



応援に駆けつけた
やささだるマン

イベント前半は、体育館でのお見合い回転寿司や、運動会を模した簡単なレクリエーションを行い、開放的な雰囲気を作り出すと共に、三原市の公式ゆるキャラ「やささだるマン」が応援に駆けつけ、洗練された動きで場を盛り上げた。その後、グループ毎に調理室で生地を延ばすところから本格的なピザ作りを行い、青空のもと釜で焼いたピザを味わいながら歓談した。前半の締め括りには、後半の交流促進に弾みをつけるため、昨年から取り入れた「中間投票」を行った。



本格的なピザ作り

イベント後半は、会場を校舎内の交流広場に移し、用意されたぶどうや柿などの旬の果物を楽しみながら、グループトークとフリータイムを行い、思い思いに会話を楽しんだ。その後、「最終カップリング投票」により6組のカップルが誕生した。

中島実行委員長は、「今回は準備が十分でない部分もあり、とても慌ただしかったが、多くの方に協力していただいたおかげで、ほぼ例年通りの数のカップルが成立した。今後、カップルからの良い報告が聞けると嬉しい。」と語られた。

青年中央会では、今回のイベントを通じて得た経験を今後の運営に活かし、会員青年部及び所属企業の発展の一助となる事業を推進していく。